

□主な内容

**【第 10 回 EST 交通環境大賞の応募を開始！】**

地域の交通環境対策に関する取り組み事例を発掘し、優れた取り組みの功績や努力を表彰する EST 交通環境大賞の募集を開始しました。[応募締切: 2019 年 1 月 7 日]

<http://www.estfukyu.jp/kotsukankyotaisho2018.html>

**【第 38 回 EST 創発セミナー in 京都〔近畿〕の参加者募集中！】**

11 月 22 日(木)に京都府宮津市で第 38 回 EST 創発セミナーを開催します。皆様からのご参加をお待ちしています。

<http://www.estfukyu.jp/sohatsu57.html>

目次

1. 寄稿(1)「環境的に持続可能な交通を目指して」(第 146 回)

- 「『「京のみち」クルマから人へ(四条通歩道拡幅プロジェクト)』の WEB 出版に寄せて」

【一般社団法人システム科学研究所調査研究部 部長 東徹】

2. 寄稿(2)「地方から全国に向けた情報発信！」(第 146 回)

- 「長期的なエコ交通意識の醸成を目指す取組」

【豊田市都市整備部交通政策課 交通まちづくり担当 加納慧士】

3. ニュース／トピック

- 第 10 回 EST 交通環境大賞の応募を開始【EST 普及推進委員会】
- 平成 30 年度グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業の「実証調査地域」に 5 地域が選定【国土交通省】
- 環境に優しい次世代自動車等の導入補助の公募を開始【国土交通省】
- モーダルシフトや貨客混載等、計 23 件に補助金交付～平成 30 年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の認定及び交付決定～【国土交通省】
- まち・住まい・交通の一体的な低炭素社会の実現にむけて～「モデル地域」を採択～【国土交通省】
- 第 14 回エコツーリズム大賞の募集【環境省】
- 「エンジョイ エコドライブ おかやま」参加者募集～新型試乗車でドイツの森までエコドライブ体験～【中国運輸局】
- 葛西水再生センターにおいて燃料電池バス対応水素ステーションの整備及び運営を行う事業者を募集【東京都】

- 日産自動車 練馬区と災害時における電力供給に関する協定を締結【日産自動車、練馬区】
- アイシン、デンソー、電動化の普及に向けた駆動モジュール開発・販売の合弁会社設立検討に合意【デンソー、アイシン精機】
- タイでバイオディーゼル燃料の品質改良技術支援を実施【出光興産】
- 軽量車両の排出基準について意見公募を開始【カナダ 環境・気候変動省】

#### 4. イベント情報

- 第 38 回 EST 創発セミナーin 京都〔近畿〕【2018/11/22】
- 京都スマートシティエキスポ 2018【2018/10/4-5】
- 第 25 回鉄道フェスティバル【2018/10/6-7】
- 第 19 回地域バス交通活性化セミナー 「ひと」と「まち」を結ぶ持続可能な公共交通の実現を目指して～地域の足づくり～【2018/10/18】
- 「エンジョイ エコドライブ おかやま」～新型試乗車でドイツの森までエコドライブ体験～【2018/10/27】
- くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2018【2018/10/27-28】
- 平成 30 年度エコドライブシンポジウム【2018/11/28】
- エコプロダクツ 2018【2018/12/6-8】
- 第 16 回 ITS シンポジウム 2018【2018/12/13-14】

#### 5. その他

- 「グリーン経営認証」に関する情報は、専用ホームページへ
- エコ通勤優良事業所を認証登録しています！
- 交通環境学習(モビリティ・マネジメント教育)メールマガジンを発行しています！
- 交通・観光事業者によるカーボンオフセットの取組みを支援しています！
- 電動小型低速車に関する情報を掲載しています！
- 「運輸・交通と環境」を発行しています！
- 記事募集中！

---

---

1. 寄稿(1)「環境的に持続可能な交通を目指して」(第 146 回)

●「『「京のみち」クルマから人へ(四条通歩道拡幅プロジェクト)』の WEB 出版に寄せて」

【一般社団法人システム科学研究所調査研究部 部長 東徹】

京都市では「歩くまち・京都」を交通政策の基本理念に掲げ、世界の範となる「人が主役の魅力あるまちづくり」を推進している。これは、千二百年を超える京都市の歴史を通じて、だれもが安心して快適に歩くことができるまちを守り育ててきたという自負の現れであるとともに、20 世紀に急激に進展したクルマを中心とした生活をかえりみて、あらためて歩いて楽しい暮らしを大切にしようという決意でもある。

この「歩くまち・京都」のシンボルプロジェクトに位置づけられた四条通歩道拡幅プロジェクトは、大都市都心部の幹線道路において、新たな車道整備をともなわずに歩道の拡幅整備：道路空間再配分を実施した全国的にも前例のないユニークな事業であることが評価されて、土木学会技術賞、日本都市計画学会石川奨励賞、国際交通安全学会賞、ならびに全国街路事業コンクール会長賞を受賞した。

四条通歩道拡幅プロジェクトは、具体的検討に入ってから平成 27 年 10 月に工事竣工を迎えるまでに十余年の歳月を要した。この十余年のプロジェクト推進の過程は、得難い経験の連続であった。この経験は記録しておくことは、当該プロジェクトの今後の展開の基礎となるだけでなく、他都市において類似事業を実施する際に非常に有益と考えられる。このため当該プロジェクトの経緯をできるだけ正確に、そして詳しく文書として記録しておくことを目的とした記録冊子『「京のみち」クルマから人へ 一歩いて楽しいまちなか戦略— (四条通歩道拡幅プロジェクト)』が、平成 30 年 8 月に WEB 出版された。特定非営利活動法人「歩くまち・京都」フォーラムのサイト [http://www.arukumachi-kyoto.jp/pdf/20180809\\_kyonomichi.pdf](http://www.arukumachi-kyoto.jp/pdf/20180809_kyonomichi.pdf) から、無料でダウンロード可能である。執筆者グループの 1 人として、是非お手にとってご覧いただきたいと願うとともに、今後の歩行者空間整備に少しでも役立つならば、これに優る喜びはない。

---

## 2. 寄稿(2)「地方から全国に向けた情報発信！」(第 146 回)

### ●「長期的なエコ交通意識の醸成を目指す取組」

【豊田市都市整備部交通政策課 交通まちづくり担当 加納慧士】

豊田市は愛知県の北側の中心付近に位置している県内で最も広い面積を持つ、人口約 42 万人の中核市です。

本市は周知のとおりクルマのまち、ものづくりのまちとして発展をしてきましたが、交通の大部分を自動車に依存してきたこともあり、中心市街地における交通渋滞が問題となっていました。そこで、本市では交通渋滞の緩和のために、道路ネットワーク整備に代表されるハード対策のほかに TDM 等のソフト対策を実施しています。その中でも今回は、市内の小学校向けに実施している「豊田エコ交通出前教室」について紹介します。

「豊田エコ交通出前教室」では主に「バスの乗り方教室」と「次世代自動車の体験試乗会」の 2 つのパッケージで市内の小学校まで直接出向き、バスの運行事業者や市職員が実際に講師役となりエコ交通に関する授業を実施するもので、平成 27 年度より継続的に実施しています。

「バスの乗り方教室」とは、地元運行事業者の協力のもと実際に路線を走るバス車両を小学校に持ち込み、実際に校庭を走らせ体験試乗し、運賃の支払い方や安全な乗り方などを学ぶものです。平成 29 年度は 6 校合計 254 人の小学生に実施しました。



日頃からバスに乗る機会がない小学生にとって、実際の整理券を取ったりバス車内でのマナーについて説明を受けたりする機会はほとんどありません。実際に体験してみることで子どもたちの記憶にも残り、将来的なバスの利用促進にもつながります。

「次世代自動車の体験試乗会」では、「FCV」「PHV」「EV」車両の実車を用いて各車の違いと環境への優しさについて説明をしています。平成 29 年度は 4 校合計 259 人の小学生に実施しました。

また、「FCV」車両などの座席に座り走行しているところを体験する体験試乗会を実施し、車の静かさや排気ガスを排出しない仕組みの説明等を聞くことでエコカーが持つ環境に対する有用性を肌で感じることが出来ます。



「豊田エコ交通出前教室」の本旨は長期的なエコ交通意識の醸成にあります。今はまだ自転車や徒歩などでしか移動をしない小学生を対象に事業を実施することで、エコ交通の意義、価値を理解してもらい、バスの利用促進とエコな交通手段を選択してもらおう機会を創出しています。

今後は短期的な効果も目指し、保護者への参加も検討していきたいと思います。

---

### 3. ニュース／トピック

#### ●第10回 EST 交通環境大賞の応募を開始【EST 普及推進委員会】

EST 普及推進委員会及びエコモ財団では、地域の交通環境対策に関する取組み事例を発掘し、優れた取組みの功績や努力を表彰する EST 交通環境大賞の募集を開始しました。以下のウェブページをご覧ください、全国各地で交通環境対策に取り組まれている自治体、企業、市民団体等の皆様が応募されることを期待しています。

<http://www.estfukyu.jp/kotsukankyotaisho2018.html>

#### ●平成30年度グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業の「実証調査地域」に5地域が選定【国土交通省】

地域が抱える様々な交通の課題の解決と、地域での低炭素型モビリティの導入を同時に進められる「グリーンスローモビリティ(※)」の地域での活用に向けて、地方自治体を対象に実証調査地域を募集したところ13地域から応募があり、審査の結果、5地域(福島県いわき市、三重県東員町、岡山県備前市、広島県福山市、熊本県天草市)を選定しました。今後、選定された5地域において、実証調査を行います。

※グリーンスローモビリティ…時速20km未満で公道を走ることが可能な4人乗り以上の電動モビリティ

[http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10\\_hh\\_000168.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000168.html)

#### ●環境に優しい次世代自動車等の導入補助の公募を開始【国土交通省】

国土交通省では、省エネルギー、温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)排出削減等政府方針実現のため、事業用自動車を対象に、9月28日まで、「地域交通のグリーン化に向けた次世代自動車普及促進事業」における次世代自動車等の導入補助の公募を行います。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha10\\_hh\\_000202.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha10_hh_000202.html)

#### ●モーダルシフトや貨客混載等、計23件に補助金交付～平成30年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の認定及び交付決定～【国土交通省】

平成30年度「モーダルシフト等推進事業費補助金」の応募案件について、計画策定経費補助8件、運行経費補助15件の認定及び交付決定を行いました。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/h30\\_ms\\_subsidy\\_kettei.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/h30_ms_subsidy_kettei.html)

#### ●まち・住まい・交通の一体的な低炭素社会の実現にむけて～「モデル地域」を採択～【国土交通省】

まち・住まい・交通の一体的な低炭素社会の構築を総合的に推進するため、地域エネルギー・環境モデル構想の実現に向けた事業の開始を目指す地方公共団体等の構想策定を支援しています。構想策定支援を行う「モデル地域」として神奈川県小田原市と島根県海

士町が採択されました。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10\\_hh\\_000167.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000167.html)

●第 14 回エコツーリズム大賞の募集【環境省】

環境省では、エコツーリズム推進法に基づき、エコツーリズムの普及、定着のための様々な取組を進めています。

この一環として、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象とした「第 14 回エコツーリズム大賞」の募集を 11 月 16 日まで行います。

<http://www.env.go.jp/press/105933.html>

●「エンジョイ エコドライブ おかやま」参加者募集～新型試乗車でドイツの森までエコドライブ体験～【中国運輸局】

日本自動車販売協会連合会岡山県支部、岡山県軽自動車協会、中国運輸局岡山運輸支局、軽自動車検査協会岡山事務所は、岡山県赤磐市の「ドイツの森」を会場に「エンジョイ エコドライブ おかやま」を開催します。このイベントはドライブと観光を楽しみながらエコドライブを理解していただき、燃費削減、地球温暖化防止など環境意識を高めていただくとするもので、各メーカーの試乗車を使うことができます。

<http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/release/18083101.html>

●葛西水再生センターにおいて燃料電池バス対応水素ステーションの整備及び運営を行う事業者を募集【東京都】

東京都は、水素社会の実現に向けて、水素ステーションの整備拡大や燃料電池自動車・バスなどの普及に取り組んでいます。

環境局では、燃料電池バスについて 2020 年までに都内で 100 台以上の普及を目指しており、この度、都営地下鉄有楽町線葛西水再生センターの敷地の一部を活用して、それらのバスに水素を供給するステーションの整備及び運営を行う事業者を募集することとなりました。

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2018/08/30/04.html>

●日産自動車 練馬区と災害時における電力供給に関する協定を締結【日産自動車、練馬区】

日産自動車株式会社は、「災害時における電気自動車からの電力供給に関する協定」を、練馬区と締結しました。

協定の内容は、「災害が発生した際、日産は練馬区内の日産販売会社店舗で試乗車として配備している電気自動車(EV)を、練馬区に無償で貸与する」、「練馬区は、日産販売会社店舗に設置している EV 用急速充電スタンドを優先して利用できる」です。

<https://newsroom.nissan-global.com/releases/release-860852d7040eed420ffbaebb2203e7bf-180906-01-j?lang=ja-JP>

●アイシン、デンソー、電動化の普及に向けた駆動モジュール開発・販売の合併会社設立検討に合意【デンソー、アイシン精機】

アイシン精機株式会社および、株式会社デンソーは、電動化のための駆動モジュールの開発および販売の合併会社設立に向けた検討を進めることに、合意しました。

<https://www.denso.com/jp/ja/news/news-releases/2018/20180827-02/>

●タイでバイオディーゼル燃料の品質改良技術支援を実施【出光興産】

出光興産株式会社は環境社会への貢献と豊富なバイオマス資源を有する東南アジアでのビジネス機会創出を目的として、タイ政府が推進するバイオディーゼル高配合化プロジェクト)の技術支援を実施し、改良試作品の連続生産に成功しました。今般、本プロジェクトにおいてパーム椰子由来のバイオディーゼルの燃料混合比率を10%とした実車テストを本年9月より行います。

<http://www.idemitsu.co.jp/company/news/2018/180906.pdf>

●軽量車両の排出基準について意見公募を開始【カナダ 環境・気候変動省】

カナダ環境・気候変動省は、2022～2025 年型軽量車両の温室効果ガス排出基準の中間評価について意見公募を開始しました。中間評価は、2022～2025 年に施行される中型軽量車両の排出基準が適切かどうか判断するために実施されます。

<https://www.canada.ca/en/environment-climate-change/news/2018/08/canada-begins-consultations-on-vehicle-emission-standards.html>



---

#### 4. イベント情報

●第 38 回 EST 創発セミナーin 京都〔近畿〕

日時:2018 年 11 月 22 日(木)13:30～16:40

場所:みやづ歴史の館2階「文化ホール」

主催:京都府、国土交通省近畿運輸局、EST 普及推進委員会、エコモ財団

<http://www.estfukyu.jp/sohatsu51.html>

●京都スマートシティエキスポ 2018

日時:2018 年 10 月 4 日(木)～5 日(金)

場所:けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)、国際高等研究所、けいはんな各研究機関 等

主催:京都スマートシティエキスポ運営協議会

<https://expo.smartcity.kyoto/outline>

●第 25 回鉄道フェスティバル

日時:2018 年 10 月 6 日(土)～7 日(日)

場所:日比谷公園・大噴水広場周辺

主催:「鉄道の日」実行委員会

<http://www.mlit.go.jp/common/001253923.pdf>

●第 19 回地域バス交通活性化セミナー 「ひと」と「まち」を結ぶ持続可能な公共交通の実現を目指して～地域の足づくり～

日時:2018 年 10 月 18 日(木)13:45～16:30

場所:ホテルオークラ札幌 2 階 「フォンテニュー」

主催:国土交通省北海道運輸局、エコモ財団

[http://www.ecomo.or.jp/environment/bus/19th\\_seminar.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/bus/19th_seminar.html)

●「エンジョイ エコドライブ おかやま」～新型試乗車でドイツの森までエコドライブ体験～

日時:平成 30 年 10 月 27 日(水)9:00～16:30(予定)

場所:(スタート・ゴール)岡山運輸支局～ドイツの森(講習会場)

主催:日本自動車販売協会連合会 岡山支部、岡山県軽自動車協会

<http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/release/18083101.pdf>

●くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2018

日時:2018 年 10 月 27 日(土)～28 日(日)

場所:東洋大学 白山キャンパス

主催:くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会

<https://zenkokuforum.jimdo.com/>

●平成 30 年度エコドライブシンポジウム

日時:2018 年 11 月 28 日(水)13:30~16:20

場所:千代田区立内幸町ホール

主催:エコドライブ普及推進協議会(予定)、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

●エコプロダクツ 2018

日時:2018 年 12 月 6 日(木)~8 日(土)

場所:東京ビッグサイト 東ホール

主催:一般社団法人産業環境管理協会、日本経済新聞社

<http://eco-pro.com/2018/>

●第 16 回 ITS シンポジウム 2018

日時:2018 年 12 月 13 日(木)~14 日(金)

場所:同志社大学 今出川校地 寒梅館

主催:同志社大学、特定非営利活動法人 ITS Japan

[http://www.its-jp.org/event/its\\_symposium/16th2018/](http://www.its-jp.org/event/its_symposium/16th2018/)

---

## 5. その他

- 「グリーン経営認証」に関する情報は、専用ホームページへ

<http://www.green-m.jp>

- エコ通勤優良事業所を認証登録しています！

[http://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/ecommuters\\_top.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/ecommuters_top.html)

- 交通環境学習(モビリティ・マネジメント教育)メールマガジンを発行しています！

配信申込はこちらから

<http://www.mm-education.jp:80/magazine.html>

- 交通・観光事業者によるカーボンオフセットの取組みを支援しています！

[http://www.ecomo.or.jp/environment/carbon\\_offset/carbonoffset\\_system.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/carbon_offset/carbonoffset_system.html)

- 電動小型低速車に関する情報を掲載しています！

[http://www.ecomo.or.jp/environment/nev/nev\\_top.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/nev/nev_top.html)

- 「運輸・交通と環境」を発行しています！

(日本語版)

<http://www.ecomo.or.jp/environment/unyukotsutokankyou/index.html>

(英語版)

<http://www.ecomo.or.jp/english/tej.html>

- 記事募集中！

本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。

EST、または「交通と環境」に関連する取組みや話題、催し物の案内等を事務局までお寄せください。 → E-mail: [magazine@ecomor.jp](mailto:magazine@ecomor.jp) (担当: 熊井、中道)

---

発行: 環境的に持続可能な交通 (EST) 普及推進委員会事務局

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)

配信申込、バックナンバー閲覧はこちらから

<http://www.estfukyu.jp/mailmagazine.html>

配信停止はこちらから

[https://p.bmb.jp/bm/p/f/tf.php?id=mail\\_ecomo](https://p.bmb.jp/bm/p/f/tf.php?id=mail_ecomo)

EST ポータルサイト: <http://www.estfukyu.jp/>